

# 令和3年度 大仙市ふるさと納税 寄附金活用事業報告

大仙市では、全国の皆様からいただいた寄附金を「特色ある地域資源を活用した観光交流等事業」、「老いを楽しみ、地域が支える高齢者福祉事業」、「次代に残す豊かな自然環境の保全事業」、「健やかな成長を願う子育てと教育の充実に関する事業」及び「魅力あるまちづくりと若者等の定住促進に関する事業」などに活用させていただいております。

令和3年度に寄附金を活用させていただきました事業及び活用額は次のとおりです。

なお、寄附金額と活用額の合計との差額につきましては、大仙市ふるさと応援基金に積立し、次年度以降の事業に活用させていただきます。

**R3 年度（R3. 4. 1～R4. 3. 31）にいただいたご寄附**

**件数：9,915 件**

**金額：268,730,500 円**

## ■すこやか子育て支援（活用額：38,961,140 円）

幼児教育・保育の無償化の対象外となっている副食費を助成し、乳幼児を保育施設等に入所させている保護者の経済的負担軽減と児童福祉の向上を図ります。

## ■病児・病後児保育事業（活用額：6,500,000 円）

生後2か月が経過した乳幼児から小学6年生までの児童が病氣中又は病氣回復期に、保育所等での集団保育ができない場合や家族による看護が困難な場合、医療機関等に付設された施設で子供たちを一時的に預かり、子育てと就労の両立を支援します。

## ■こころのプロジェクト「夢の教室」事業（活用額：500,000 円）

スポーツや芸術など様々な分野で活躍している方々を「夢の先生」として市内小中学校に招き、子どもたちが夢の先生と一緒に体を動かしたり、技や演奏などを見聞きするとともに、どのように夢を叶えていったかを聞いて「スポーツや芸術の素晴らしさ」、「フェアプレー精神」及び「失敗や挫折を乗り越える心の強さ」などを学び、自分の夢の実現に向かって努力する気持ちを育みます。（写真：「夢の先生」（秋田ノーザンハピネッツの選手）と一緒にバスケットボールの動きを体験する小学生）



## ■だいせん防災教育「生き抜く力育成」事業（活用額：447,775 円）

中学校において、生徒や市民が参加して地震発生時の避難訓練及び避難所開設に係る初期対応訓練を実施し、防災の意識を高め、災害発生時に役立つ方法や防災体制の学習を図ります。（写真：避難訓練を行う中学生）



## ■体験的学習時間支援事業費（活用額：15,964,000 円）

各小中学校において実施する宿泊体験、自然体験及び職場体験などの活動を支援し、児童生徒の学力の定着や向上を図ります。

## ■スポーツ少年団補助金（活用額：2,680,880 円）

大仙市スポーツ少年団本部に対して事業に要する経費を助成し、スポーツ少年団の充実した活動の達成、青少年の心身の健全な成長とスポーツの振興を図ります。



## ■スポーツ少年団大会派遣費補助金（活用額：2,059,100 円）

大仙市の代表として大会に出場するスポーツ少年団に対して旅費の一部を助成し、保護者の負担軽減を図ります。（写真：全国大会に出場した市内のソフトテニススポーツ少年団）

## ■各種大会派遣費補助金（活用額：7,884,800 円）

小中学校の部活動やコンクール等で、大仙市の代表として出場する県大会、県の代表として出場する東北大会・全国大会に要する旅費を助成し、児童・生徒の安全な移動手段の確保を図ります。

温かいご支援をいただき、  
ありがとうございました。  
これからも大仙市をよろ  
しくお願いいたします！



大仙市公式キャラクター  
まるびちゃん

## ■奨学資金特別会計（活用額：4,368,000 円）

経済的理由で修学を断念することがないように高校生及び大学生等に奨学金を貸与し、有能な人材の育成を図ります。

## ■自治会育成支援事業費補助金（活用額：17,065,000 円）

自治会の活動経費等を一部助成し、住民主体のまちづくりを推進します。

### 【問い合わせ先】

〒014-8601

秋田県大仙市大曲花園町 1-1

大仙市 移住定住促進課

ふるさと納税担当

TEL：0187-63-1111

FAX：0187-63-1119

メール：furusatonouzei

@city.daisen.lg.jp